

報道関係各位

三菱地所株式会社
社会福祉法人東京コロニー

障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「第14回キラキラとアートコンクール」開催

～7月1日（水）より募集開始～

三菱地所株式会社は、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「第14回キラキラとアートコンクール」（後援：文部科学省・全国特別支援学校長会）の作品募集を7月1日（水）より開始します。

「キラキラとアートコンクール」は、障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの思いから、国内初の障がい者アートライブラリーアートビリティを運営する社会福祉法人東京コロニーの協力を得て、2002年にスタート。アートビリティ[※]の登録作家として現在17名が活躍するなど、子どもたちの才能を支援してまいりました。

※アートビリティ・・・1986年に社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在約200名の作家による約4,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に貸し出されています。

毎年、個人・団体を問わず全国各地から応募をいただき、前回は1,835作品の応募がありました。

14回目となる今回は、7月1日（水）～9月16日（水）の期間中に応募された作品から、審査会を経て優秀賞50作品を選出し、その作品展を全国6会場（札幌・仙台・東京・横浜・大阪・福岡）で開催します。また、来年2月19日（金）には東京・丸ビルホールで表彰式を開催し、賞状と優秀作品画集を贈呈します。尚、全応募作品は、ホームページにて公開します。

また、本コンクールの応募作品はこれまで、様々な企業の冊子の表紙やカレンダーなどに使用されています。子どもたちの感性にあふれたのびやかな作品は、審査会、作品展、作品使用等を通じて、多くの方に感動を与えています。

三菱地所では、本コンクールが障がいのある子どもたちの優れた才能を評価・発掘・展示する機会となり、芸術活動の裾野が広がることを願い、応援してまいります。



（第13回優秀賞より）

これまでの全応募作品を下記ホームページにて公開しています。

キラキラとアートコンクールホームページ <http://www.kira-art.jp>

■開催概要（予定）

- 名 称 : 第 14 回キラキラっとアートコンクール
- 応募資格 : 何らかの障がいのある応募年齢 18 歳までの幼児・児童・生徒
- 応募作品 : 水彩、油絵、版画、パステル、鉛筆、貼り絵、切り絵、墨絵（習字は除く）など
平面表現のもの。課題は自由。
- 応募期間 : 2015 年 7 月 1 日（水）～9 月 16 日（水）
- 優秀賞決定 : 1 次審査・三菱地所グループ社員審査・本審査を経て優秀賞 50 作品を決定
（10 月中旬）
- 優秀賞作品展 : 2015 年 10 月 30 日（金）～2016 年 2 月 21 日（日）
全国 6 会場（札幌・仙台・東京・横浜・大阪・福岡）の当社グループが運営管理
するビル・商業施設で順次開催
- 表彰式 : 2016 年 2 月 19 日（金）東京・丸ビルホールで開催
賞状と優秀作品画集を贈呈
- 作品公開 : 優秀賞および全応募作品は、ホームページで公開（10 月下旬）
- 子どもたちの可能性を応援：
応募作品は、様々な企業の冊子やカレンダーなどに使用されています。
また、キラキラっとアートコンクールをきっかけに、社会福祉法人東京コロニー
が運営するアートビリティの登録作家として現在 17 名が活躍しています。
- 審査員 : O JUN 氏（画家・東京藝術大学教授）
青柳 路子氏（茨城大学准教授、東京藝術大学非常勤講師、教育学研究者）
西田 克也氏（西田克也デザインオフィス グラフィックデザイナー）
高橋 宏和氏（社会福祉法人東京コロニー アートビリティ代表）
杉山 博孝（三菱地所株式会社 取締役社長）
高橋 明也（三菱一号館美術館 館長）

■第 13 回優秀賞受賞者からの声

保護者からの声（表彰式アンケートより）

- ・受賞が子どもの自信につながり、創作意欲もアップすることと思います。
- ・ひとつひとつの作品を大切に取り扱い、評価していただけてうれしく思っています。
- ・現場工事の仮囲いや、様々な場所で作品を使用する等、素晴らしいと思います。
- ・発表する場、励みを得られる場を作っていただき感謝しています。
- ・今後も絵を描き続けさせてあげたいです。

受賞者学校関係者からの声（表彰式アンケートより）

- ・社会との関係も考えさせられる機会となった。より多くの人に理解してもらうこと、お互いに歩みより優しい社会になれるといいなと思いました。
- ・生徒たちが毎年、このコンクールを目標にがんばって絵を描いています。応募者がふえて狭き門となっていますが、子どもたちにとっては、一つの“夢”ですから、これからも続けてほしい。
- ・生徒が喜ぶ姿をみて、子どもたちがキラキラと輝ける場所があることは有り難い。
- ・コンクールを機に、児童は絵を描くことに自信をもち、生き生きと学習に取り組めるようになりました。来年度もチャレンジします！

■第13回優秀賞作品展会場でのメッセージ

※各会場では来場者に作者へのメッセージをお寄せいただき、メッセージは作者本人にお渡ししています。(6会場合計:2,294名)

- ・あふれる感性を感じました。その感性を大切にしたい。
- ・表情と色づかひのインパクトが最高です。見た瞬間笑顔になりました。
- ・根気のいるものを完成させる集中力と色のセンスが素敵です。
- ・遠目から見て心を奪われました。近くで見てもとても繊細で見入ってしまいました。
- ・色使いの美しさとタッチの力強さに感動しました。

■社会福祉法人東京コロニー アートビリティ

1986年4月に、社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在、約200名の作家による約4,000店の作品がストックされ、印刷物等の媒体に有料で貸出し、その使用料の60%が作家の方々に支払われます。

■第13回キラキラとアートコンクールの様子



三菱地所グループ社員審査(4日間開催)



本審査



優秀賞作品展(福岡:イムズ 地下2階 イムズプラザ)



優秀賞作品展(東京:丸ビル1階マルキューブ)



表彰式



表彰式(杉山社長より賞状贈呈)